

勤務環境改善医師派遣等推進事業

1 目 的

長時間労働の多い県内の医療機関に対して、大学病院から新たに応援医師を派遣する際に、医師を派遣しなければ派遣元病院が本来得られた利益(逸失利益)相当額を助成することで、大学病院からの医師派遣を促し、県内医療機関の労働時間縮減を図る。

2 制度概要

(1) 補助基準額

1,250 千円/月 × 派遣人数

(2) 補助対象経費

新たに医師を派遣したことにより失われる利益

【算出方法】

(医師 1 人が 1 ヶ月にあげる利益*) × (派遣人数(常勤換算)) × (派遣月数)

*医師 1 人が 1 ヶ月にあげる利益

$$= \frac{\text{年間診療収益(入院・外来)} - \text{年間経費(医療職の人件費+材料費+その他の経費)}}{\text{医師数(常勤+非常勤)}} \times 1/12$$

(3) 補助対象の考え方

ア 対象の派遣先

特定労務管理対象機関(B 水準)の指定を受けた医療機関

イ 対象の診療科

労働時間短縮計画のうち B 水準に記載の診療科への医師派遣

ウ 対象の医師

増加して派遣を行った医師数

(4) 予算(R8)

4 5 0, 0 0 0 千円(常勤医師 30 名分)

令和8年度 勤務環境改善医師派遣等推進事業計画

病院名	診療科	増減人数
神戸市立医療センター中央市民病院	小児科・新生児科	0.050
県立こども病院	産科	1.613
	新生児内科	-0.162
神戸労災病院	心臓血管外科	-2.000
神戸掖済会病院	救急・総合診療科	0.225
西神戸医療センター	消化器内科	0.600
県立尼崎総合医療センター	脳神経内科	2.258
	泌尿器科	1.000
明石医療センター	循環器内科	2.000
	心臓血管外科	2.000
	小児科	1.496
加古川中央市民病院	循環器内科	2.562
	消化器内科	-0.200
	外科	1.975
	心臓血管外科	1.434
北播磨総合医療センター	消化器内科	-3.800
	外科・消化器外科・乳腺外科	1.683
	整形外科	-1.000
	脳神経外科	1.925
	泌尿器科	1.186
県立はりま姫路総合医療センター	循環器内科	1.000
	消化器内科	7.200
	心臓血管外科	3.500
	脳神経外科	1.800
	整形外科	2.500
	救急科	1.400
	麻酔科・ペインクリニック科	2.667
公立豊岡病院	循環器内科	-0.600
	総合診療科	-0.075
	脳神経外科	0.500
公立八鹿病院	内科	1.046
合計		35.784

※週40hで1年勤務する場合を1人として計算(例:週8h・6か月勤務⇒0.1人)

令和7年度 勤務環境改善医師派遣等推進事業実績

派遣先医療機関名	診療科	増減人数
西神戸医療センター	消化器内科	0.000
神戸掖済会病院	救急・総合診療科	0.108
県立はりま姫路総合医療センター	循環器内科	1.000
	消化器内科	0.200
	心臓血管外科	4.000
	脳神経外科	2.000
	整形外科	2.000
	救急科	2.400
	麻酔科・ペインクリニック科	1.667
明石医療センター	循環器内科	1.000
	心臓血管外科	2.000
	整形外科	0.000
	小児科	1.496
	産婦人科	0.000
北播磨総合医療センター	消化器内科	-0.917
	外科・消化器外科・乳腺外科	1.267
	心臓血管外科	-1.000
	整形外科	-1.000
	脳神経外科	0.925
	泌尿器科	0.962
公立豊岡病院	循環器内科	0.713
	総合診療科	-0.075
	脳神経外科	0.500
	内科	1.046
県立尼崎総合医療センター	ER総合診療科	-0.800
	脳神経内科	-1.954
	泌尿器科	1.000
神戸労災病院	心臓血管外科	-0.674
	総合内科	0.000
兵庫県立こども病院	産科	0.613
	新生児内科	-0.967
	小児集中診療科	0.000
関西労災病院	内科	0.075
	泌尿器科	0.000
加古川中央市民病院	心臓血管外科	3.734
	循環器内科	4.700
	消化器内科	2.800
	外科	3.000
合計		31.819

※週40hで1年勤務する場合を1人として計算(例:週8h・6か月勤務⇒0.1人)